

檀原市のさらなる発展へ

—京奈和自動車道や、世界遺産登録
については。

高齢者福祉の充実に関しては、今回の予算には計上できていないですが、やはり移動支援だと思います。真菅地区で公共交通導入実証実験を行っています。結果から公共交通のあり方をさらに検討していきたいと思っています。

定時路線ではなく市内に複数のポイントを設置して、例えばA地点からZ地点まで行きたいので、スマホ操作や電話で予約するとそのポイントへ迎えにくてくれる。バス停まで移動しなくても、そういった10人乗りぐらいのバンを市内に何台か走らせることができれば移動の支援になり、高齢者をもっと外に出るように、それが健康で長生きにつながる世の中になってほしい。さらにそこから消費が促進されるような取り組みをあわせてやりたいと思っています。

―当選後に高齢者福祉にも力を入れたいとおっしゃっていましたが。

できれば、民間資本で複合施設をつくりたいというように思っています。そのコンサル発注費用など、約3700万を12月議会に計上させてもらいました。

他にいえば、市内のこども園や幼稚園のトイレ改修に関わる設計の委託費などを計上しています。

来年度予算の中にも子育てや教育に関連する費用を盛り込んでいくと考えています。

奈良国体やまちづくり、スポーツ施設の重要性訴え

のスポーツ振興、地域振興などが
今、各地で行われています。この
ことを、知事とお話したい。
奈良県は特にスポーツ施設が他
府県に比べ劣っているかと思いま
す。今こそ必要なものです。2回
目の奈良国体を成功させるための
活動を、何としても成功させた

—国体の件は今後、どのように進めていこうとお考えですか。

世界遺産についても関係する桜井、明日香、そして奈良県と連携して、令和8年登録を必ず獲得したいという働きかけをやるしていきたいと考えています。橿原市が有している藤原京はじめ大和三山などの構成資産をしっかりと保存活用できるように体制をしっかりとつくりたいです。にもっと力を入れていきたいです。

国、県からむ大事業は大詰めにきています。京奈和自動車道はミッシングリング状態になっている約4・4キロを何か何でも早くつなぎたい。供用開始時期を早く示してほしいというところを要望の中に入れておいてもらえます。ジャクションが令和8年度に完成しますが、とにかく約4・4キロをつないでしまおうということにも徹底的に力を入れたと思います。

い。今できる活動をしっかりして
いきたいと思います。

奈良県ではプロ野球一軍の試合
を開催できません。またサッカー
ではJ-1の試合ができない。バス
ケットでもBリーグを開催する
場所がありません。これは子ども
たちにとっても、スポーツ好きな



橿原市と明日香村、桜井市、県と連携し、令和8年の世界遺産「飛鳥・藤原」登録を目指す



市内でミッシングリンク状態になっている約4・4km区間の、早期供用開始を要望

県民の皆さんにとっても他府県に出ないトップスポーツを見れない状態になっています。

今は、スポーツツーリズムもそうだし、スポーツを核にしたいいろいろな取り組みや、まちづくりが行われています。愛媛県ではスポーツ施設が融合した商業施設な

どもあり、商業施設、レジャー施設、スポーツが一緒に、スポーツがまちづくりの一環になっています。知事には話をしたいとアポを入れています。決して一過性で終わらない、奈良県スポーツの未来がかかっていると、力強く何度でも訴えていきたいと思います。

2 期目 始動

前回と同じ顔ぶれの激突に加え自民党と日本維新の会の対決構図になった橿原市長選（10月22日投開票）を制し再選を果たした亀田忠彦氏は、本庁舎の基本計画を見直す費用などを盛り込んだ補正予算案を12月定例会市議会に提出し、市の発展に向けて2期目を始動した。亀田氏に子育てや教育、高齢者福祉のさらなる充実、また世界遺産登録や、カブコンとの協定などを活用し世界に向けた市のPRなど、2期目への意気込みを聞いた。

――選拳を振り返って。勝因はどこにあったとお考えですか。

4月の統一地方選から維新の勢いがかなりあり、市長選でも当初から激しい選挙になることを予想していました。ましてや、過去3期12年の元市長が維新候補での出馬。強敵が相手の選挙戦に対して挑むことだけを考え、必死でひたすらにやりました。

色々な分析があるかと思いますが勝因は、私の1期4年が一定の評価を得たのだろーと思います。そのうちの1つが、就任後になりの力を入れた、徹底的な子育て支援と教育環境の充実です。選挙期間中も若い世代の皆さんから多

る。さらに小さくして、まちのどこかにあるといったバリエーションを作ろうと検討しています。そういった、発見してもらうと

すると思います。設置は八木駅周辺になりますが、詳細は決まっています。

引き続き、他のキャラクターの銅像を作るためにクラウドファンディングを実施する予定ですが、全て同じサイズでなくてもいいと考えています。例えばサイズを小

—庁舎建て替えについては、今後どのように進めていけますか。

選挙の時に訴えさせていただいていたんですが、ここに公費100%の庁舎を建てるつもりは全くありません。それはあくまでも

いう楽しみも作っていければなと。カブコンさんとの連携で最終的には、eスポーツの実施も考えていければ。世界大会の決勝を橿原市でやりたいという気持ちです。

ミグナスに分庁舎があるからです。私が市長に就任する前のことですが、本庁舎を建てずに分庁舎を建ててしまったため、本庁舎の建設が非常に難しいことになってしまったのです。

しかし本庁舎の耐震強度不足のため、ここをまず移動させて職員のための、ここをまず移動させて職員のための安全を担保した上で、八木駅前この1等地にどんな施設がふさわしいのかということについて、民間事業者の声を聞きながら考えていかなければなりません。

A bronze statue of the character Ryu from the Street Fighter video game series. He is depicted in a dynamic, fighting stance, wearing his signature gi with a white belt and a small flame-like detail on the chest. He is standing on a large, dark, textured rock base. In the background, there is a building with a glass facade and Japanese text, including 'レ' (Le) and '知' (Chi). A sign with a 'No Smoking' symbol is also visible.

市とカプコンは昨年8月に包括連携協定を締結。ストリートファイターとコラボしたポスター(写真上)や、市長が「ストリートファイターロード」にしたいと思いを語るキャラクターの銅像(写真左)を市内に設置している

檀原市長 亀田 忠彦 氏

く声をかけていたなきました。

今回、投票率が上がっています。

投票率が上がると、革新の方が増える傾向があります。しかし、投票率が増えたにもかかわらず、前回よりも私の得票が増え、相手が減りました。

こういう結果をいただけなのは、やはり、公立幼稚園の3歳児保育や、第2子以降の保育料無償化などの子育てと教育に力を入れたというのが一つの勝因であったんじゃないかなと思います。

—カプコンと包括連携協定を結び、ストリートファイターの銅像を建てるなどさまざまな展開をされていますね。

interview